

CompTIA

Linux+



Fortify Your Organization with Linux+ Certification

■ CompTIA Linux+ とは

CompTIA Linux+ は、Linux で稼働するシステムの運用、管理を実施する管理者に必須とされるスキルを評価する認定資格です。

ベンダーニュートラルの資格として国際的に認知された資格であり、様々な Linux ディストリビューションを管理する上で共通して必要とされるスキルが網羅されています。Linux ディストリビューションの提供する認定資格を取得する上でのスキルパスとしても有効です。

■ CompTIA Linux+ の取得

CompTIA Linux+ は、Linux システムのサポートを行うプロフェッショナルに必要なスキルを育成し、キャリアを構築していく認定資格です。

CompTIA Linux+ は、Linux システムにおいて、セキュアな環境を維持し、クラウドでの運用を強化し、システムの稼働を維持するために必要となるスキルを評価します。改訂 CompTIA Linux+ では、IT プロフェッショナルをはじめ、ソフトウェア開発者、サイバーセキュリティエンジニア、ペネトレーションテスターなどの職種においても、最新の Linux 環境を構築、運用/サポートするために必要なスキルを身に付けていることを証明できるよう開発されています。

CompTIA Linux+ は、Linux 環境における業務に焦点をあてている唯一の認定資格です。他の認定資格とは異なり、CompTIA Linux+ には、職務を遂行できるスキルを適切に評価するためパフォーマンスベースの問題が含まれています。CompTIA Linux+ では、Linux のすべての主要なディストリビューションに関連するタスクをカバーし、ベンダー/ディストリビューション固有の知識とスキルを習得する前に必要とされるスキルが網羅されています。



" 業界の業界による 業界のための資格 "

CompTIA 認定資格は、試験作成委員会を中心となり、ニーズ調査・職務分析・リサーチを経て、SME（サブジェクトマターエキスパート）と呼ばれる現場関係者により開発が進められます。

CompTIA Linux+ SME

■ 海外 / 一部抜粋

- Amazon Web Services
- Microsoft
- Samsung Electronics PH Corporation
- Secure-24, an NTT Communications Company
- Southeastern Louisiana University
- U.S. Dept. of Navy
- Vodafone Ghana

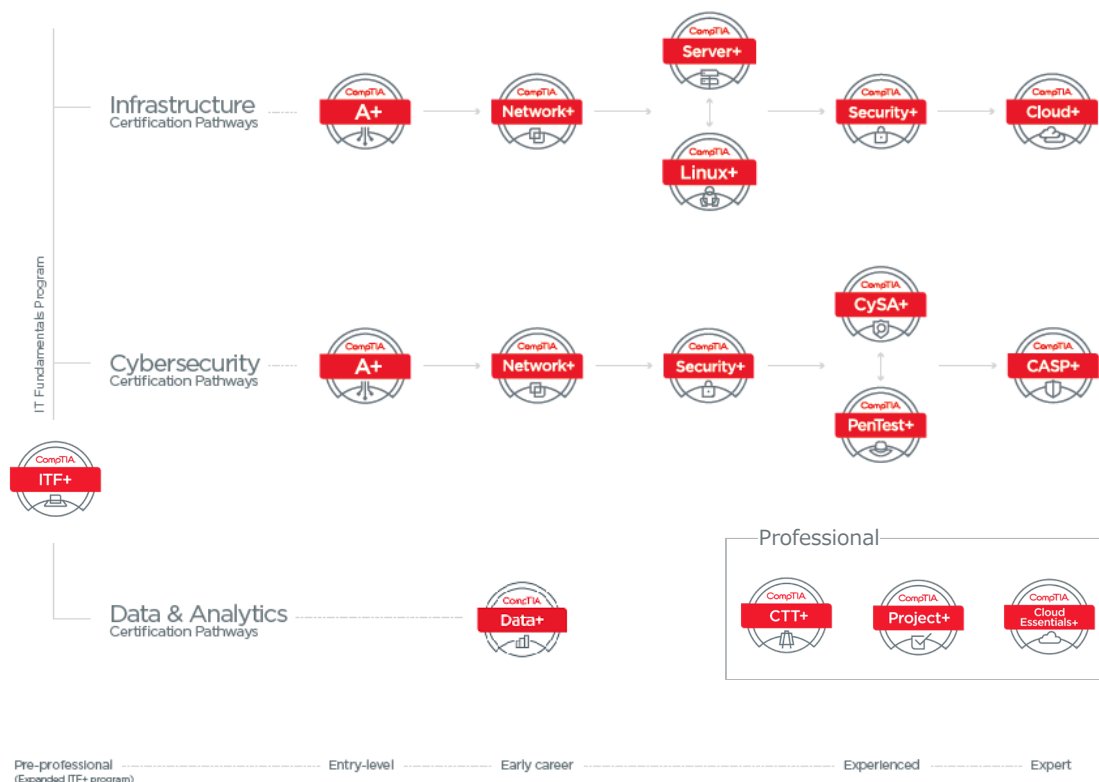
■ 日本 (50 音順)

- TIS 株式会社
- 日本マイクロソフト株式会社
- 富士フイルムビジネスイノベーションジャパン株式会社
- 楽天グループ株式会社
- 釜山 公徳 氏

認定資格の詳細情報は、下記 Web サイトをご覧ください：

https://www.comptia.jp/certif/comptia_certificaiton/

■ CompTIA 認定資格のキャリアパスと CompTIA Linux+ の位置づけ



■ CompTIA Linux+ 出題範囲

CompTIA Linux+ (XK0-005)

1.0 システム管理	32%	<ul style="list-style-type: none"> Linux の基礎を要約することができる。 与えられたシナリオに基づいて、ファイルとディレクトリを管理することができる。 与えられたシナリオに基づいて、適切なツールを使用してストレージの構成と管理を実施することができる。 与えられたシナリオに基づいて、適切なプロセスとサービスを構成および使用することができる。 与えられたシナリオに基づいて、適切なネットワークツールまたは構成ファイルを使用することができる。 与えられたシナリオに基づいて、ソフトウェアの構築とインストールを実施することができる。 与えられたシナリオに基づいて、ソフトウェアの構成を管理することができる。
2.0 セキュリティ	21%	<ul style="list-style-type: none"> Linux 環境におけるセキュリティベストプラクティスの目的と使用を要約することができる。 与えられたシナリオに基づいて、認証管理を実装することができる。 与えられたシナリオに基づいて、ファイアウォールの実装と設定を実施することができる。 与えられたシナリオに基づいて、リモート接続を構成および実行し、システム管理を行うことができる。 与えられたシナリオに基づいて、適切なアクセス制御を適用することができる。
3.0 スクリプティング、コンテナ、自動化	19%	<ul style="list-style-type: none"> 与えられたシナリオに基づいて、単純なシェルスクリプトを作成し、一般的なタスクを自動化することができる。 与えられたシナリオに基づいて、基本的なコンテナ操作を実行することができる。 与えられたシナリオに基づいて、Git を使用して基本的なバージョン管理を実行することができる。 一般的なコードとしてのインフラストラクチャテクノロジーを要約することができる。 コンテナ、クラウド、オーケストレーションの概念を要約することができる。
4.0 トラブルシューティング	28%	<ul style="list-style-type: none"> 与えられたシナリオに基づいて、ストレージの問題を分析し、トラブルシューティングすることができる。 与えられたシナリオに基づいて、ネットワークリソースの問題を分析し、トラブルシューティングすることができる。 与えられたシナリオに基づいて、Central Processing Unit (CPU:中央処理装置) とメモリの問題を分析し、トラブルシューティングすることができる。 与えられたシナリオに基づいて、ユーザーアクセスとファイルアクセス権を分析し、トラブルシューティングすることができる。 与えられたシナリオに基づいて、systemd を使用し、Linux システムの一般的な問題を診断および解決することができる。

■ CompTIA Linux+ 試験概要

試験番号	問題数	制限時間	合格ライン
XK0-005	最大で 90 問	90 分	100 ~ 900 のスコア形式 720 以上

■ CompTIA Linux+ トレーニング教材 : The Official CompTIA Study Guide

The Official CompTIA Study Guide は、CompTIA 認定資格試験の出題範囲がすべて網羅されているテキストです。eBook 版が提供されています。

The Official CompTIA Linux+ Study Guide 日本語版 (試験番号 : XK0-005) eBook

学習範囲

自学で学習を進める方向けのコンテンツです。最新の Linux+ (XK0-005) 出題範囲を網羅しており、多くの図解を含む十分な情報量の理解しやすいコンテンツです。

含まれる内容

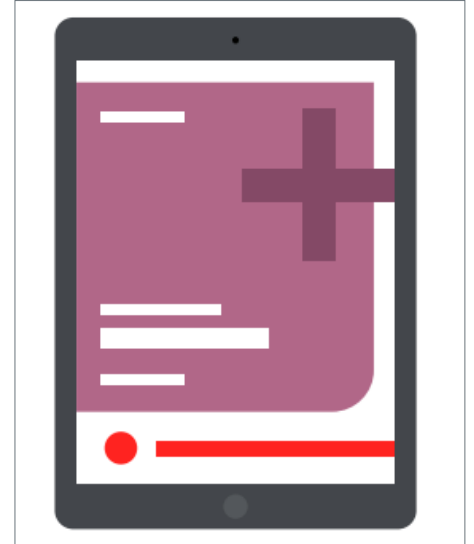
- 実際の業務に合わせたコンテンツ – すべてのトピックスは、業務上の職務に関連しており、レッスンでは実際の業務で発生する内容を取り上げています。
- 各トピックの最後にある確認問題で理解度を確認することができます。
- 重要な用語と略語集

学習内容

The Official CompTIA Linux+ Study Guide (XK0-005) は、CompTIA によって CompTIA 認定資格受験者のために開発されました。本書は、CompTIA Linux+ (試験番号 : SK0-005) の出題範囲がすべて網羅されていることを第三者により評価されており、試験に必要なスキルや情報を学習することができます。

本書には、以下の内容が含まれています。

- Linux の概要
- ユーザーとグループの管理
- 権限の設定
- ファイル管理の実装
- テキストファイルの作成
- ソフトウェアの管理
- ストレージの管理
- デバイス、プロセス、メモリ、カーネルの管理
- サービスの管理
- ネットワーク設定の構成
- ネットワークセキュリティの設定
- Linux のセキュリティ管理
- 基本的なスクリプトの実装
- Infrastructure as Code (コードとしてのインフラストラクチャ) の利用
- Linux でのコンテナ管理
- Linux のインストール



The Official CompTIA Contents の購入は、下記 CompTIA Store から :

<https://jp-store.comptia.org/>

■ CompTIA Linux+ トレーニング教材 : CompTIA CertMaster Labs

CompTIA CertMaster Labs では、リモート環境を通して、実際のソフトウェアを体験学習することが可能です。CompTIA CertMaster Labs の学習内容は、CompTIA 認定資格試験の出題範囲に沿っており、より実践的な学習を行うことができます。

ブラウザーベース

CompTIA CertMaster Labs は、インターネット接続とブラウザを使用してアクセスが可能で、学習のためにセットアップは必要ありません。受講者は、特定の機材やソフトウェアといった学習教材をリモートからセキュアに利用することが可能です。

実際の IT 環境やソフトウェアを使用

CompTIA CertMaster Labs では、実際のソフトウェアアプリケーションとオペレーティングシステムで構成された仮想マシンを使用しています。タスクに対して柔軟に対応できるだけでなく、受講者の業務での実体験を再現することが可能です。

モジュール形式のタスク

各ラボ内のタスクは、それぞれ独立しており、任意の順番で進めていただくことが可能です。

即戦力の育成に最適

CompTIA CertMaster Labs は、受講者が業務における実践的なスキルを育成する際に役立つと共に、CompTIA 認定資格試験を受験の際に、パフォーマンススペーステストを想定した準備のためにも役立ちます。

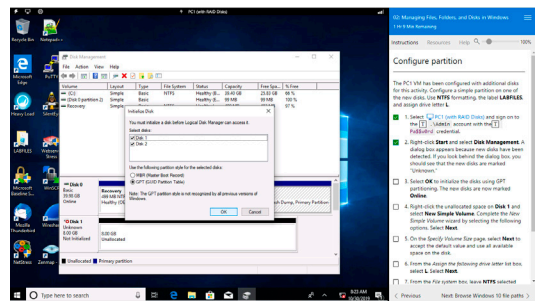
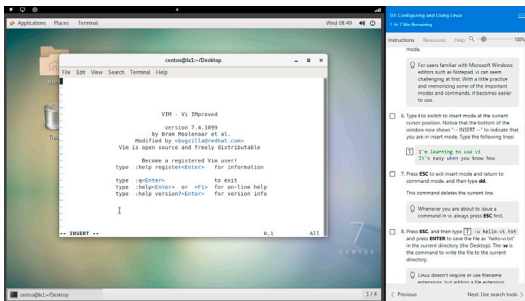
Official CompTIA Content との高い親和性

CompTIA CertMaster Labs は、Official CompTIA Content のアクティビティに基づいており、知識と実践的なスキルの両方を習得するためのシームレスな学習体験を提供します。

CompTIA CertMaster Labs for Linux+ (XK0-005)

本 Lab には、以下の内容が含まれています。

- サポートラボ : Linux+ のラボ環境を調べる
- サポートラボ : Linux の基本操作
- サポートラボ : ユーザーアカウントを管理する
- サポートラボ : グループアカウントを管理する
- サポートラボ : 特権エスカレーションの構成とトラブルシューティング
- サポートラボ : 標準的な Linux パーミッションを構成する
- サポートラボ : Linux の特別なパーミッションを構成する
- サポートラボ : アクセス制御リストを構成する
- サポートラボ : パーミッションのトラブルシューティング
- 応用ラボ : ID とアクセス制御
- サポートラボ : ファイルリンクを管理する
- サポートラボ : ファイル管理コマンドを使用する
- サポートラボ : ファイルの検索
- サポートラボ : テキストファイルを編集する
- サポートラボ : ファイルをバックアップ、復元、圧縮する
- サポートラボ : RPM パッケージを管理する
- サポートラボ : DEB パッケージを管理する
- サポートラボ : プログラムをコンパイルする
- サポートラボ : Web サーバーからファイルをダウンロードする
- 応用ラボ : ファイルとソフトウェアの管理
- サポートラボ : ストレージと LVM を展開する
- サポートラボ : プロセスを管理する
- サポートラボ : サービスを管理する
- サポートラボ : サービスを展開する
- サポートラボ : ネットワーク設定を構成する
- サポートラボ : リモート管理を構成する
- 応用ラボ : システム管理
- サポートラボ : ファイアウォールを構成する
- サポートラボ : ネットワークトラフィックを傍受する
- サポートラボ : Linux システムを強固にする
- サポートラボ : ハッシュを使用してファイルの整合性を検証する
- サポートラボ : SELinux を構成する
- 応用ラボ : セキュリティ
- サポートラボ : シェルスクリプト要素を使用する
- サポートラボ : Ansible でシステムを構成する
- サポートラボ : Git でバージョン管理を行う
- サポートラボ : コンテナを展開する
- サポートラボ : GRUB2 を管理する
- サポートラボ : Linux システムを展開する
- 応用ラボ : スクリプト化、構成管理、およびオーケストレーション



※イメージはサンプルです。各認定資格で表示される画面とは異なります。

CompTIA CertMaster Labs の購入は、下記 CompTIA Store から :

<https://jp-store.comptia.org/>